

上高地ガイドウォーキング



6月7日(土)に公民館主催「上高地ガイドウォーキング」を開催し、28名の方が参加しました。当日は天候も良く、最高の景色にめぐまれ、ガイドさんのわかりやすい説明を聞きながら、ゆっくりと雄大な自然を満喫しました。参加をされた方からは「大正池に映る焼岳から始まり、田代池や田代橋からの眺めも素晴らしく、どこを歩いても絶景続きでした」という感想が聞かれました。



令和7年7月1日現在

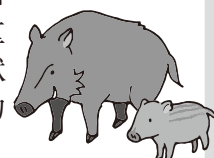
世帯数	831戸
男	847人
女	873人
総人口	1,720人



地域の掲示板

入山辺猟友会の活動をご紹介します!

猟友会は主に鳥獣の保護及び管理、生物の多様性の確保、生活環境の保全を目的に活動している組織です。現在では、ニホンジカ、イノシシなどの生息数の増加により貴重な自然環境や農林水産業に大きな被害が及んでおり、野生鳥獣の保護・管理・有害鳥獣駆除の必要性が問われています。特に入山辺ではニホンジカ、イノシシ等による農作物の被害が甚大で大きな問題となっています。



今回は入山辺猟友会で活動をされている平林さんの「くくり罠」の仕掛けに同行させていただきました。

① 獣道、足跡、フンなどを目安に罠の設置場所を決めます。罠を巻き付ける立木の位置も重要です。

※平林さんは捕獲後、安全に処理をすることを考え、罠の設置場所・方法等を決めているとのこと。



② 穴を掘り罠の外枠を埋めます。

③ 外枠にワイヤーをセットした内枠をはめていきます。

④ 立木などにワイヤーの端を巻き付けて固定をします。

⑤ 木の葉や土、枝などを使い、罠を隠します。

⑥ 標識を設置して罠の設置は完了です。

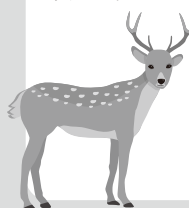
⑦ 罠の設置後は定期的に見回りを行い、捕獲状況等の確認を行います。☆ 取材日は5箇所に罠を設置し、後日シカ1頭が捕獲されました。

農作物等への被害を防ぐために～猟友会からのお願い～

最も重要なことはイノシシやシカ等の有害鳥獣の集落、農作地への侵入を防ぐことです。入山辺にはシカ柵と呼ばれる防護柵がありますが、穴の開いている箇所があり、有害鳥獣が容易に侵入しているのが現状です。

シカ柵は町会で管理をしているため、町会ごとの維持管理がとても大切になってきます。穴等の破損を見つけた際には町会長へご相談をいただき、早めの修復をお願いします。

猟友会では今年度、例年に比べ、多くの有害鳥獣を駆除していますが、それでも追いつかないのが現状です。各町会のシカ柵管理が重要となりますので、地区住民が協力をして被害を最小限に抑えていきましょう。



今がんばっていること



山辺小学校
6年生
市村 美結佳さん

私が今頑張っていることは2つあります。

1つ目は勉強です。特に算数を頑張っています。理由は算数は答えがあるので、分かったら達成感があるし、うれしいからです。また、わからない人に教えてあげて、その人がやり方を分かってくれたら、自分も相手も喜べるからです。

2つ目は委員会です。私は今年、図書委員会の委員長になりました。最初はちゃんとできるか不安だったけど三役や、担当の先生たちと協力してできたので良かったです。これから、全校のみんなに図書館に来てもらえるようにがんばりたいです。

今年で小学校生活は最後なので、やるべき事をしっかりとやって中学校でも楽しく学校生活をおくれるようにしたいです。



我が町会の自慢!

東桐原町会

涅槃図ねはんずってご存知でしょうか。お釈迦様の入滅に際して、沢山の弟子たちや諸菩薩ぼさつ、様々な生き物が集まってきた様子を描いた仏教絵図です。

今年の2月、松本市立博物館で開催された特別展「春の涅槃図」に、旧海岸寺のある東桐原町会の涅槃図が展示されました。

お釈迦さま入滅の日は涅槃会ねはんえといいますが、当町会ではこの涅槃図を掛けて『やしようま』を作ってお釈迦様を偲びます。やしようまは米粉を練って蒸し、棒状の生地にして作りますが、胡麻や青海苔を入れたものや色付けしてカラフルにし、切り口を楽しみます。

また、当町会では「お八日」の行事が早くから大数珠を回す百万遍の念仏と変わってきていました。そこで、春を待つ時期に「やしようまと八日念仏」として公民館行事を開催しています。子どもたちから大人まで数珠を回し、お供えしたやしようまを食べる。こんな伝統行事、これからも大事にしていきたいものです。

(公民館長 木下 尚子)



北入中部町会

入山辺には、四季により色々な景色が見られます。春には、山の木々に少しずつ緑色が増え始め、寺所地区の花桃街道は、ピンク色に染まって行き、秋は紅葉が楽しめます。私は犬を飼っています。散歩は、毎日の日課になっています。

特に朝の秋から冬にかけての散歩は楽しみにしています。それは、松本市内が霧につつまれ、寺所地区から上の集落は晴天になっているのです。まさしく、雲海が広がっているのです。北アルプスの山が赤く染まり、空は真青になっているのです。この素晴らしい景色は、年に数回しかみられません。ぜひ、朝に霧が出ている時、寺所地区上の山麓線で見られますので、チャレンジしてください。

(公民館長 新井 健治)



人権啓発推進協議会総会・研修

6月25日(水)入山辺公民館にて人権啓発推進協議会総会・研修が行われ、30名の方が参加されました。講師には今年の4月に着任された曾根原松本市教育長をお招きし「子どもの権利を大切にする松本市の教育」についてお話をいただきました。



町会対抗球技大会

5月25日(日)山辺小学校にて町会対抗球技大会が開催され(ソフトボールとゲートボールは雨天中止)、ソフトバレーボールは上手町町会が優勝しました。(参加町会が1町会であったため、入山辺ママさんバレーボールクラブとの親睦大会も行いました)



お詫びと訂正

館報いりやま前号の役員紹介に誤りがございましたので、次の通り訂正いたします。

大仏／一の海町内公民館長

柳澤 芳幸

不手際を深くお詫び申しあげます。